



IKE・SUNPARKだけじゃない!! 豊島区の公園まちづくりの取組み

群馬県 県土整備部 都市計画課

フェーズフリーの先進事例として、IKE・SUNPARK取材したところ、IKE・SUNPARKにとどまらない、まちを変えるための素晴らしい取組みが行われていました

この取組みを是非とも皆様に届けたかったため、急遽特集を組ませていただきました！

■ 特色ある4つの公園

豊島区では、23区で唯一消滅可能性都市として選ばれたことをきっかけとして、様々なまちを変えるための取組みを実施していますが、その中の一つとして、住民からのまちづくりの機運の高まりなども受けて、4つの公園整備を核としたまちづくりに力を入れており、注目を浴びています。

豊島区公園まちづくりのはじまりとなったのが、IKE・SUNPARKのモデルともなっている南池袋公園です。

大都会に突然芝生の広がる南池袋公園は、いつでも賑わいに溢れる豊島区でも指折りの人気スポットです。

Park-PFI制度のひな形としても取り上げられるその整備手法は、多くの自治体から注目され続けています。

その地域性からアニメ文化と共生している中池袋公園やグローバルリングが特徴的な芸術と調和する池袋西口公園など、地域の特色を上手く昇華させて整備された公園となっており、豊島区の知恵と工夫が感じられます。

今では、東京でも最も注目されるスポットとして進化した豊島区ですが、観光地としてだけでなく、我々まちづくり関係者のお手本となるエリアになっているため、是非とも勉強も兼ねて訪れてみてください。



南池袋公園につながる街路の一部公園周辺では、魅力的なパブリックスペースがいくつも見受けられた。

豊島区公園まちづくり



—Park-PFI（公募設置管理制度）とは—

都市公園において飲食店、売店などの公園施設（公募対象公園施設）の設置又は管理を行う民間事業者公募により選定する手続きのことで、この制度を利用することで、特例措置として公園内にカフェといった収益施設を設置できるもの。